

# 大阪府訪問看護ステーション協会 2021 年度事業計画

## 【現況】

本邦は少子高齢化の進行、介護人材の不足という従来の課題に加え、昨年発生した新型コロナウイルス感染症拡大では、保健所機能や入院医療が逼迫するという深刻な事態を招きました。

他にも、外出自粛から受診行動が停滞するがための診断・治療の遅れ、高齢者ではフレイルや認知症の増加など、新たな現場の課題として重く地域にのしかかることが予測されます。各地の地域包括ケアシステムが有効に機能するためにも、医療と介護の視点を併せもつ現場の訪問看護活動はますます重要な位置づけとなります。

これらに対応すべく、訪問看護事業運営では、感染対策はもとより従来の手法（集合）のみに頼らない、連携・情報共有システムの確立が急務です。また、利用者への安心安全なサービスを途切れなく提供し続けるための BCP 策定が必要で、それには、地域における事業所・機関の相互協働体制、各々の事業所の機能強化が求められます。当協会は、2021 年度、昨年に引き続き「災害に強い事業体制と地域づくり」をスローガンに掲げ、以下の 4 点を重点目標として活動を行います。

## 【重点目標（項目）】

1. BCP（事業継続計画）策定推進と地域における相互協力体制の構築
2. 訪問看護機能の強化と地域包括ケアシステムへの参画推進
3. 人材育成のための教育支援
4. ICT の推進と活用、情報提供の強化徹底

## 重点目標（説明）

### 1. BCP（事業継続計画）策定推進と地域における相互協力体制の構築

訪問看護事業は地域の療養される方々へ看護サービスを提供する地域の重要な資源です。感染症を含む災害発生時において事業が継続し続けるには各々の事業所、機関の BCP 策定と地域における相互協力体制の構築が必須であり、これらを推進します。

### 2. 訪問看護機能の強化と地域包括ケアシステムへの参画推進

住まい、医療、介護、介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムは、今や市町村事業の根幹です。地域では、小児、精神、難病、認知症、終末期ケア等、看護を必要とされる方が存在し、これら要配慮者支援のためにも、市町村や地域住民との協調・協働がより重要となっています。地域において訪問看護の機能が発揮されるために、訪問看護機能のさらなる強化推進を目指します。

### 3. 人材育成のための教育支援

訪問看護人材の育成は単独事業所での完結が困難な状況にあり、当会では教育支援を強化します。新卒・新任・中堅教育はもとより、必須研修、訪問看護実践、訪問看護事業所で働くりハビリ職・事務職等の教育支援、管理者研修においては事業運営力の強化や適正化の視点から継続・強化します。

### 4. ICT の推進と活用、情報共有システムの強化徹底

訪問看護事業では、職員間の情報共有、他職種連携、教育が不可欠であるが、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大は、これらの手段となる人と人との接触や集合を困難とする事態を招いています。当会では、訪問看護記録や教育、連携において ICT の推進と活用を図り、情報発信・広報等を強化します。

## 【2021 年度事業（骨子）】

1. 訪問看護従事者の教育、育成ならびに学術活動
2. 適正かつ良質な訪問看護事業の推進
3. 事業運営力強化に向けた支援  
〔機能強化、規模拡大、BCP（事業継続計画）策定の推進〕
4. 地域における訪問看護提供体制の強化
5. 訪問看護の普及と広報
6. 地域共生社会の実現に向けた地域づくりへの支援
7. 小児訪問看護の推進
8. 精神訪問看護の推進
9. 地域の災害対策
10. 行政、各種団体、地域の機関との連携  
◎医師会・看護関連団体 その他団体  
◎地域の施設、病院との連携
11. 訪問看護及び関連事業の調査研究と分析
12. 組織運営の整備（効率化）と活性化
13. 会員拡大及び会員への情報提供の充実と整備

### 事業の概要（2021 年度）

#### 1. 訪問看護師（従事者）の教育、育成ならびに学術活動

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問看護管理者のための研修（法令、運営管理・経営）</li> <li>○中堅訪問看護師基礎研修</li> <li>○新任（新卒）訪問看護師育成研修</li> <li>○学術集会の開催及び学術活動に関わる研修・講演会等</li> <li>○看護の質向上のための研修、教育内容の評価</li> <li>○訪問看護師及び従事者のための研修（報酬等実務者研修会等）</li> <li>○精神訪問看護療養費算定要件のための研修会</li> <li>○個人情報保護、ハラスメント、認知症研修等の必須研修</li> <li>○オンライン研修体制の充実</li> <li>○オンライン研修等に関わる倫理上の課題検討と規程類の整備</li> </ul>
-------	---

#### 2. 適正かつ良質な訪問看護事業の推進

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業者指定機関等との情報交換</li> <li>○審査機関等との情報交換、法令順守・訪問看護制度研修</li> <li>○訪問看護実務相談（会員対象）</li> <li>○事業の適正化に向けた課題の検討</li> <li>○実務相談・コンサルテーション</li> <li>○リハビリテーションを中心とする訪問看護に携わる療法士等の教育体制の検討と整備</li> </ul>
-------	--

#### 3. 事業運営強化、人材確保に向けた支援（機能強化、規模拡大）

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ネットワーク事業（ICT 導入支援 事務員雇用 特定行為研修代替職員確保事業 他）</li> <li>○インターンシップ事業</li> <li>○新任訪問看護師育成事業</li> <li>○人材確保・指導者育成に関わる事業</li> <li>○オンライン化・BCP（事業継続計画）策定の推進と支援</li> </ul>
-------	---

#### 4. 地域における訪問看護提供体制の強化

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健医療計画の推進</li> <li>○要望書の提出</li> <li>○介護保険への対応</li> <li>○各種行政機関との協議</li> <li>○地域の災害対策（感染予防含む）にむけた協力と支援</li> </ul>
-------	--

## 5. 訪問看護の普及と広報

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○訪問看護シンポジウム</li><li>○看護未来展</li><li>○「看護の日」イベントへの参画・府民への健康教育活動</li><li>○ホームページの活用促進</li><li>○広報誌、訪問看護のご案内等の発行</li></ul>
-------	--

## 6. 地域共生社会の実現に向けた地域づくりへの支援

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○市町村、地域包括支援センター、医療介護コーディネーターとの情報共有・連携の推進</li><li>○府民への情報提供（訪問看護推進、感染予防他）</li><li>○地域の病院、関連施設との連携推進</li><li>○訪問看護推進に関わる広報の強化</li><li>○看護小規模多機能事業の交流会</li><li>○ブロック会への支援、教育ステーション活動</li></ul>
-------	---

## 7. 小児訪問看護の推進

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○小児訪問看護の推進</li><li>○小児の在宅療養に関わる現況・課題の抽出と対策</li><li>○小児の在宅医療・看護連携懇談会</li></ul>
-------	---

## 8. 精神訪問看護の推進

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○精神訪問看護の推進</li><li>○精神科訪問看護に関わる情報集約、課題分析と対策</li><li>○精神訪問看護療養費算定要件研修</li><li>○精神科訪問看護フォローアップ研修の検討</li></ul>
-------	---

## 9. 地域の災害対策

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○人工呼吸器等、医療機器装着者の個別支援計画の推進</li><li>○拠点ステーションにおける非常用電源の管理とシステム化</li><li>○訪問看護災害対策に関わる課題分析と対策</li><li>○新型コロナウイルス感染拡大に関わる地域事業への参画と協力</li><li>○BCP（事業継続計画）の検討と啓発</li></ul>
-------	---

## 10. 行政、各種団体、地域の機関との連携

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○医師会・看護関連団体 その他団体との連携強化</li><li>○地域の病院、施設等との連携</li><li>○各種行政との情報交換・周知事項への協力</li><li>○各種会議・委員会への委員派遣・推薦等</li><li>○各種研修会等への講師派遣・推薦等</li></ul>
-------	---

## 11. 訪問看護及び関連事業の調査研究と分析

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○訪問看護実態調査</li><li>○研修事業、実践研修事業における分析と課題の把握</li><li>○会員施設情報の分析、実態の把握</li></ul>
-------	---

## 12. 組織運営の整備（効率化）と活性化

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○組織体制の整備（役員の役割分担、事務局体制の整備、オンラインによる情報提供体制の推進）</li><li>○WEB活用による事務業務の効率化の推進（入会等手続き、研修申し込み、研修アンケート、実態調査 他）</li><li>○ブロック会の運営強化推進と事業所間ネットワークの強化</li><li>○教育ステーション会議</li><li>○表彰の推薦者（推薦事業所）の選考</li><li>○講師登録制度の整備と運用</li><li>○メディアを活用した研修システムの開発と運用</li><li>○研修受講履歴の管理と公開（施設毎）</li><li>○広告協賛等の検討</li><li>○訪問看護事業所のICT導入のための支援強化</li><li>○事務局及び研修室の整備</li></ul>
-------	---

## 13. 会員拡大及び会員への情報提供の充実と整備

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○郵送物、ブロックMCSを活用した会員への新着情報の提供</li><li>○会員ページ（ホームページ）の拡充 災害他、各種委員会、研修情報、 当会作成のマニュアル・ガイドライン等の会員への公開</li><li>○会員優先研修の拡大</li></ul>
-------	---

